

令和5年度 自己評価・施設関係者評価報告書

令和6年3月13日

学校法人聖母学園 認定こども園長岡天使・聖母幼稚園

1. 本園の教育及び保育の目標

- ① 神様とマリア様に愛され守られている事を知り、みんなと共に生きる子ども
- ② 美しいものに感謝し、何事にも興味を持つ創造性豊かな子ども
- ③ 基本的な生活習慣を身につけ、自律の精神を身に付ける子ども

2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画を基に設定した園評価の具体的な評価項目や計画

- ・「言葉（ことば）」(教育要録の5領域の一つ)
 - (1) 自分の気持ちを言葉で表現をする楽しさを味わう。
 - (2) 人の言葉や話等をよく聞き、自分の経験した事や考えを話し、伝え合う喜びを味わう。
 - (3) 嬉しい言葉、優しい言葉、相手を思いやる言葉を考えて伝え合い、心の温かさを感じる。

3. 自己評価の実施状況 / 評価項目の達成及び取り組み状況

評価実施日	令和6年2月29日(木)	評価方法	一年間の取り組みを書面にてまとめる。(職員へ配布)
-------	--------------	------	---------------------------

	評価項目	評価	取り組み状況
1	自分の気持ちを言葉で表現をする楽しさを味わう。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は意識して、言葉をかけて来た。言葉のやり取りが楽しくなったり、思いを伝えられなかったり行違ったりも有りましたが、言葉のキャッチボールで楽しく保育が出来ました。 ・子ども達と言葉遊びを通して、楽しく言葉に触れることが出来た。
2	人の言葉や話等をよく聞き、自分の経験した事や考えを話し、伝え合う喜びを味わう。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・人の話を聞くことの大切さを伝えたり、うまく自分の思いを言葉で話せない子どもには、言葉を引き出せるように努めた。 ・祈りを子ども達と唱えたり、お当番さんが給食のメニューを伝える事は、子ども達の意欲や経験につながり、共感できた。
3	嬉しい言葉、優しい言葉、相手を思いやる言葉を考えて伝え合い、心の温かさを感じる。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・心温まる言葉に共感、共有して受け止め、一緒に心が温まった1年間でした。 ・ありがたの気持ちをありがたの花に表すことでクラスの雰囲気が悪くなった。 ・子ども達の良い所を見つけたら、すぐに言葉で伝えるようにして、お互いに嬉しくなった。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 施設関係者評価の実施状況

評価者	久保田 真規子(学識経験者) 高橋 房雄(地域奉仕活動者) 近藤 泰香(父母の会会長)		
評価実施日	令和6年2月16日(金)	評価方法	公開保育を行い、対面形式及び書面にて評価をいただいた。

※公開保育の取組と組み合わせて施設関係者評価を実施した場合のみ、公開保育の実施状況が分かる資料を別途添付すること。なお、公開保育と施設関係者評価をどのように組み合わせたか分かるようにすること。

5. 施設関係者による評価(上記 3. の自己評価結果に関する評価)及び意見の概要

- ・公開保育実施における評価表のまとめを添付致します。(別紙参照)
- ・公開保育の実施内容を添付致します。(別紙参照)

6. 今後取り組む課題（令和6年度のテーマについて）

	課題	具体的な取り組み方法
1	子どもの思いを代弁し、言葉を通して信頼関係を築き、心温まる言葉を掛ける。	来年度も左記の内容を心がけ、お互いに心温まる言葉かけをしながら、楽しい幼稚園生活にして行く。
2	「祈り」～神様といつも一緒～	当園の建学の精神に則り、祈りの大切さを体験する。隣接の教会訪問をして、神様の存在を感じる。
3	「遊び」～からだ全体を使ったダイナミックな遊び～	園庭や散歩、園外保育を多く取り入れ、楽しい園生活を送るような計画を立てる。

7. 自己評価の結果・施設関係者評価の結果の公表の状況

公表時期	令和6年 3月下旬頃	公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、学校関係者委員には書面にて配布する。 ・HPにて公開する。
------	------------	------	---

公開保育実施における評価表のまとめ

・公開保育実施日時

令和6年2月16日(金) 9:30~11:30

・場所

・学校関係者評価委員 3名

認定こども園長岡天使・聖母幼稚園

項目	評価 (ABCD)				具体的にご記入下さい。
	A	B	C	D	
① 教育・保育内容について					<ul style="list-style-type: none"> ・園の教育目標や方針を理解し、子どもに願いをもち保育・教育を行っている。 ・子ども自ら興味を抱き、発達に合わせた活動に取り組めるようM教育を通じた人的・物的環境への工夫 ・園児の感性によりコミュニケーションを通して楽しんで過ごしている。 ・縦割り保育そのものが、特徴ある保育と感じた。縦割りの時間を毎日過ごすことで発達に良い影響を及ぼすと期待している。
発達段階にあった教育・保育の設定がされているか	2	1			
教育要領に沿って教育・保育が行われているか	3				
特徴ある教育・保育が行われているか	3				
縦割り保育(M教育)について	3				
② 園児の様子から	A	B	C	D	<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔の園児が多い印象を受けた。 ・園児が主体性を発揮する環境が保育者に有ると感じた。 ・挨拶やお祈りを大きな声でおり、穏やかな気持ちで楽しんでいた。 ・M教育を通して、主体的な遊びの取り組みと異年齢児の交流の中で年上への憧れ、年下への慈しみの心が育まれ、思いやりの心が育っている。
園児は主体性をもって取り組んでいるか	2	1			
園児は楽しんで取り組んでいるか	3				
担任・子ども同士の人間関係が育まれているか	3				
年齢別保育について	3				
③ 保育者として(人的・物的環境等)	A	B	C	D	<ul style="list-style-type: none"> ・室内は全体的に明るく、清潔でした ・保育者の皆さんが、適切な声かけがされており、穏やかで分かりやすい説明や時間内に着替えが出来ていたので、保育者同士の連携が良くされている。 ・「感性豊かに」「自分で考え行動する」姿を保育者が連携しチームで支えている。 ・音・光、自然豊かな環境構成を意識して整えている。
一人ひとりの個性や主体性を大事にしているか	3				
教具・教材は適切に準備できているか	3				
保育者の園児に対する態度や言葉使いについて	3				
保育者の声の大きさや早さ、伝わり方について	2	1			
保育者同士の連携が的確に行われているか	3				
保育室が整理整頓、清潔に配慮されているか	3				
④ その他・全体の環境構成等 (ご自由に記入してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラ等のセキュリティーは、ありますか。(答え：玄関の鍵は、2ヶ所設置しています。しかし、監視カメラは設置しておりません。これから考えて行きたいと思います。) ・発達に困難を抱えているお子様の為に、絵カードなど可視化して指導する事も良いかと思えます。 ・いつも子ども達をみて頂き、有難う御座います。今後も期待しています。 ・子ども同士の関係で、年長児の男子がお部屋に入れない年少児の男子に、そっと肩に手を添えてくれ、自分で入れるように促してくれた。(縦割りの良さが見えた)。 				

○ 評価 A 良い B 普通 C もう少し努力 D もっと努力